



今月の展示

- \*敬老の日『読書のすすめ』
- \*アルツハイマー・認知症に関する本
- \*旅に出よう（地図や旅に関する本）
- \*秋を愉しむ本
- \*絵本（運動会・お月見など季節の絵本）

## 今月のおはなし会

日時 9月22日(土)10:30～

わらべうたや手あそびうたを交えながら、  
季節のおはなしを一緒に楽しみませんか？  
0歳からお気軽にお越し下さい！



## 今月の展示本からピックアップ!



『旅の絵本Ⅹ』  
安野光雅/著  
(福音館書店)

1977年より出版され、中世ヨーロッパから、アメリカ、中国など世界のあちこちを舞台にしてきた「旅の絵本」。9巻目となる舞台はスイスです。

ページの中に描かれている有名な場所をみて「あっ」となるのはもちろん、旅人やオランダの画家エッシャーのような隠し絵や、物語や歴史の一部が描き込まれているを見つけるのも楽しみな本です。

## ○新着図書を紹介

### 一般書

- \*任侠浴場
- \*下町ロケット ゴースト
- \*道具箱はささやく
- \*絶望キャラメル
- \*雨降る森の犬
- \*しない。
- \*火影に咲く
- \*巡る桜
- \*蜜蜂
- \*おいしい育児
- \*身近な人が障害をもったときの手続きのすべて
- \*瞬間を生きる
- \*ちひろメモリアル 生誕100年
- \*ばあば、93歳。暮らしと料理の遺言
- \*戦時の音楽



- 今野 敏
- 池井戸 潤
- 長岡 弘樹
- 島田 雅彦
- 馳 星周
- 群 ようこ
- 木内 昇
- 知野 みさき
- マヤ・ルンデ
- 佐川 光晴
- 鈴木 四季
- 羽生 善治
- 平凡社
- 鈴木 登紀子
- レバッカ・マカーイ

### 児童書

- \*ふねのとしよかん
- \*いいまちがいちゃん
- \*ヨッチちゃんのよわむし
- \*わたしのチョコレートフレンズ
- \*どしゃぶり
- \*あのねあのね
- \*まほうつかい
- \*3分後にゾットする話 47都道府県の怖い話
- \*ざんねんな偉人伝 それでも愛すべき人々
- \*ずかん武器
- \*実物大!世界のどうぶつ絵本
- いしい つとむ
- のぶみ
- 那須 正幹
- 嘉成 晴香
- おーなり由子
- えがしら みちこ
- いしかわ こうじ
- 並木 伸一郎
- 真山 知幸
- 小和田 泰経
- ソフィー・ハン
- コロロ
- あらい ひろゆき

### 乳幼児向け

## あいらよかところ

### 引揚船入港の地碑（ひきあげせんにゅうこうのちひ）

加治木が全国でも数少ない引揚船の入港地であったという歴史をご存じですか。

今から73年前、太平洋戦争敗戦直後、外地に残された日本人の引揚げをどうするかが大きな課題でした。昭和20年(1945)10月15日にGHQが日本政府に命じた全国11か所の引揚港のうちのひとつが鹿児島港でした。しかし、鹿児島市は戦災で市街地の95%を焼失、また台風被害が大きく必要な施設がなかったため、加治木の日本医療団加治木療養所(現・国立南九州病院)を引揚民収容所に指定し、引揚者を加治木に上陸させるように命じました。

昭和20年10月29日から12月8日まで約3か月間で26,780名の引揚者を受け入れましたが、収容所となった南九州病院や錦江小学校では、懐かしい故郷の土を踏めないまま、病気や栄養失調で300余人の人々が亡くなりました。戦後50年には、この地で亡くなった悲運の人々のために、吉祥寺墓地に慰霊碑が建立されました。

年々、戦争体験の風化が指摘されるなか、この悲惨な歴史を後世に伝え、二度と悲劇を繰り返さないようにと、塩入橋東側袂に平成10年(1998)10月29日に石碑が建立されました。

参考資料:『引揚死没者慰霊祭実行委員会活動記録及び関係資料』

## 9月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

18日・25日:振替休館 27日:資料整理休館

☆22日:おはなし会

※祝日開館:17日(敬老の日)

23日(秋分の日)/24日(振替休日)

23日:開館延長日(19時まで)



始良市立図書館ホームページ

(<http://lib-aira.jp/>)

でも図書館の情報を発信しています。